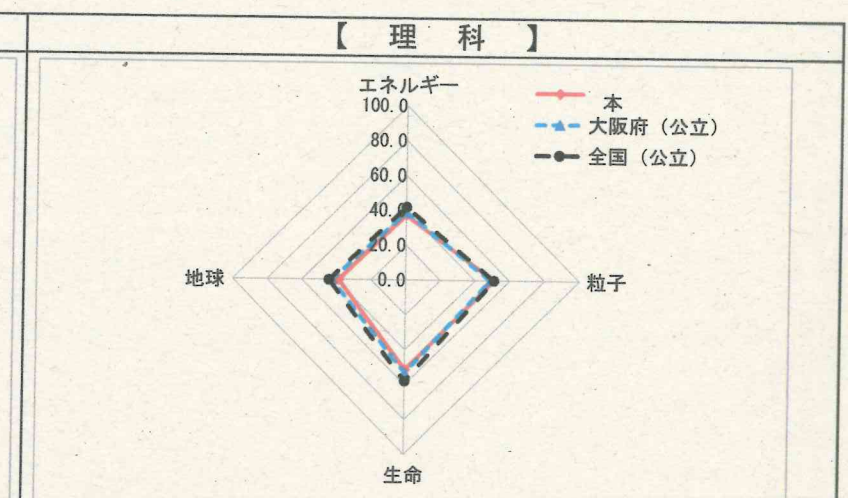
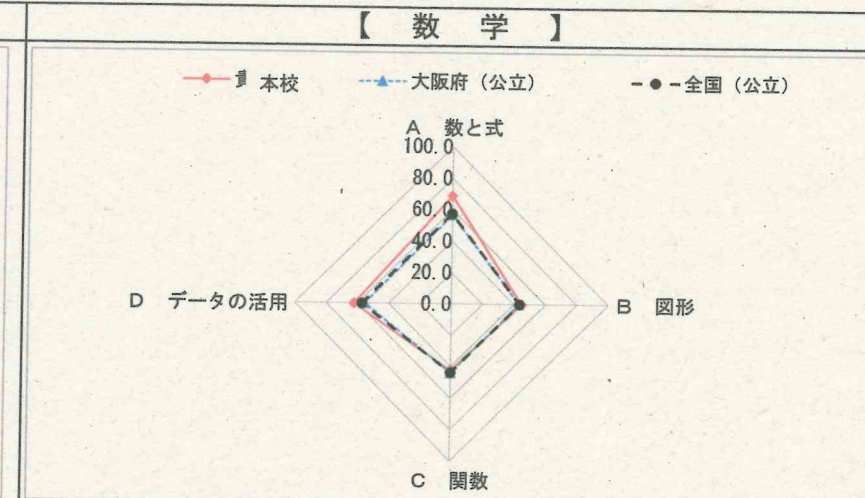
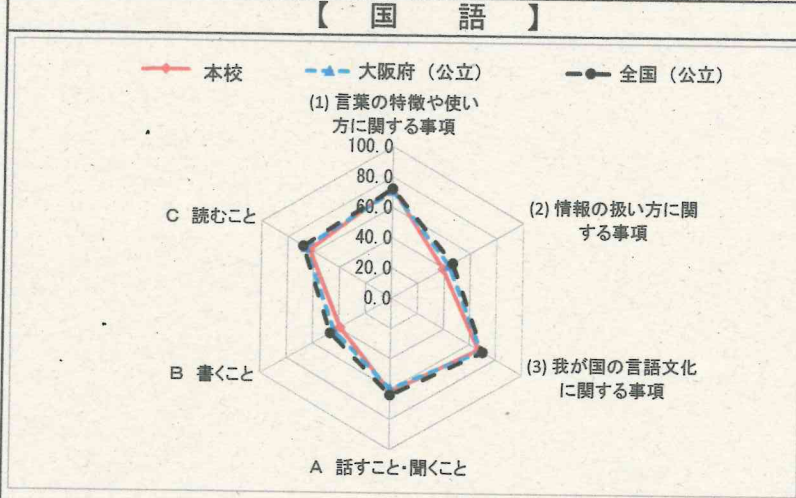


調査実施要領にありますように、本調査結果は、学力や学習状況の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面ではありますが、学校として以下の結果について真摯に受け止め、子どもたちの学力並びに学習意欲の向上に努めてまいります。保護者のみなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【学力状況調査】 <学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



○成果の見られた設問

・話すこと・聞くことについての設問(スピーチの表現や工夫についての設問)

○成果につながった取組み

・1年時より、スピーチやビブリオバトルなど、発表の場を多く設けてきた。その中でスピーチ台本を用意させたものや、簡単なメモだけでスピーチをさせた取り組みもある。自分の思いを効果的に伝えるにはどうすれば良いのか、どういった呼びかけ、表現をすればよいのか、考えさせてきた結果だと思ふ。

○課題の見られた設問

・資料を読み解き、その一部を引用するなどして、答える問題

○国語の課題改善に向けた具体的な取組み(授業改善等)

・グラフや、調査結果の資料などを読み解く力に課題を感じるので、グラフや資料から読み取れることをスタートとして、取り組みを進めていきたい。

○成果の見られた設問

・素因数分解や連立方程式など、「A数と式」の分野。
・確率、箱ひげ図などの「Dデータの活用」の分野。

○成果につながった取組み

・少人数授業で基礎内容の練
・授業の始めに復習プリントを4分間で取り組み、2分間でやり直しをする。
・授業内で生徒同士での教え合いの推奨。
・板書中心ではなく、パワーポイントでの説明を中心とした授業。

○課題の見られた設問

・「C関数」の分野で、「それが何を意味しているのか」考える問題。
・言葉から値を求めるのではなく、値の意味を言葉で説明する問題。
・証明や説明をする際に、筋道を立てて伝えるには、どんな情報が必要かを考える問題。

○数学の課題改善に向けた具体的な取組み(授業改善等)

・答えを求める際に、求めた値が何を意味するのかを考える。
・グラフなどを活用した問題解決練習を、日常生活の例をもとに練習する。
・問題文を読み取る力をつけるために、文章問題に取り組み際に、「聞かれていること」「分かっていること」を整理しながら練習する。
・筋道立てて説明する場合には、いろんな読み取られ方があることもふまえ、誤解のないようにするために必要な手順を意識する。

○成果の見られた設問

・「粒子」を柱とする領域の知識技能

○成果につながった取組み

・昨年度は演示実験を数多く行い、興味をもてるよう工夫をした。実際に見ることとで化学について興味を持つことができた。

○課題の見られた設問

・思考力を必要とする設問。特に記述問題

○理科の課題改善に向けた具体的な取組み(授業改善等)

・暗記で終わるだけでなく、なぜそうなるのか予想すること、班での話し合い活動を多く取り入れている。また、子どもたち同士での教え合いを大切に、インプットだけではなくアウトプットできるようにしている。定期的に小テストを実施し、必ず記述問題をとり入れ、普段から、説明することを大切にしている。

【学習状況調査】

状況が良好な主な項目

	本校	府	全国
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	92	69.2	76.8
1・2年生のときの授業で、自分の考えを発表する機会では、考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	85.9	63	63.3
1・2年生のときの授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか	89.1	66.7	67.2
総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	84.8	62.5	72.1
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	88	66.9	71.7
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか	92.4	74.5	76.9

課題を残した主な項目

	本校	府	全国
読書は好きですか	57	63.3	68.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	70.7	78.9	79.9
新聞を読んでいますか	4.4	6.9	9.4

全体的な状況・成果

大阪府・全国平均と比べ、特にポイントの高いものは上記の項目となる。この項目には「自分の思い・考えを伝えるために工夫し、周りのなかまの意見を受け入れることを大切にできる」という点で共通している

課題

・「読書が好きか」「新聞を読んでいるか」という項目が府・全国平均より低くなっている。

課題解決に向けた取組み

読書については、朝読書の取り組みを学校全体で実施している。新聞についても学芸委員会の取り組みで、図書室で新聞を読めるようにしている。今後、これをどう発展させていけるかも考えていきたいと思う。

○保護者のみなさんへ(全体を通じて)

・今回の調査結果について、中学校としては1年生からの総合学習の取り組みや道徳、そして日々の授業、日々の学級活動の取り組みの成果ではないかと考えています。
・その過程で得られる達成感が、自己肯定感や自己有用感を高め、日々の学校生活の中でも、前向きに取り組む姿勢を生み出しています。
・学力調査の結果についても、おおむね全国平均と同等の結果となりました。数学においては、全国平均・府平均より高くなりました。これには、少人数授業や継続した復習、ICTの活用、そして仲間との教え合いがあつての成果と考えています。
・先日の校長日記にもあるように、二中来られる方から「3年生になっても、二中の授業の雰囲気がいい」と言われることがあります。高校の先生が訪問された際に、「二中の生徒は高校で授業にしっかりと取り組み、すごく成績を伸ばしています。これはなんでなんだらうと思っています。」と言われたこともありました。今まで関わってこられた方々やご家庭の力、そして二中の取り組みもあつて、今の状態にあるのではないかと考えます。3年生にとっては、中学校の最後に進路選択という大切な取り組みがあります。ご家族と相談し、教職員と相談し、そして仲間と相談し、自分の進むべき道を選択してほしいと思います。